

【3/28開催 無料Webセミナー】

『煩雑な手作業や集計漏れをなくす「CO<sub>2</sub>排出量自動計算」』をテーマとしたWebセミナーをテクノスジャパンが開催

DX でつながる社会の未来を切り拓く株式会社テクノスジャパン（本社：東京都新宿区、代表取締役 社長 執行役員：吉岡 隆、証券コード：3666）は、株式会社 estoma（本社：東京都千代田区、代表取締役：伊藤 総一郎）と、『【迫る Scope3 開示義務化】煩雑な手作業や集計漏れをなくす CO<sub>2</sub> 排出量自動計算』～基幹システム連携で自動集計・可視化・開示を実現～』と題する無料 Web セミナーを、2024年3月28日（木）11:00-12:00 に開催いたします。



**迫るScope3開示義務化** WEBINAR

煩雑な手作業や集計漏れをなくす  
**「CO<sub>2</sub>排出量自動計算」**

基幹システム連携で  
自動集計・可視化・開示を実現

2024 **3.28**（木）11:00 – 12:00

マジセミ

お申込み URL : <https://majisemi.com/e/c/tecnos-20240328/M2A>

■セミナー開催概要

- ・ テーマ：【迫る Scope3 開示義務化】煩雑な手作業や集計漏れをなくす「CO<sub>2</sub> 排出量自動計算」～基幹システム連携で自動集計・可視化・開示を実現～
- ・ 日程：2024年3月28日（木）11:00-12:00
- ・ 開催方式：Zoom によるウェビナー
- ・ 参加費：無料
- ・ 主催：株式会社テクノスジャパン
- ・ 共催：株式会社 estoma
- ・ 主な対象者：経営者、ESG 担当者
- ・ お申込み URL : <https://majisemi.com/e/c/tecnos-20240328/M2A>

## ■ 下記の課題を持つ方におすすめ

- ・ サステナブル経営の実現に向けて何から取り組んでいけばよいのか分からない
- ・ ESG 情報の開示に手間がかかりすぎており、改善までつながらない
- ・ ESG 情報の開示が必要になることは認識しているが、人員がおらず対応する余裕がない

## ■ ESG 情報の開示が義務化、企業は対応が必要になっている

SDGs（持続可能な開発目標）とサステナビリティへの関心が世界中で高まる中、欧州をはじめとする各地で ESG 情報の開示義務化が進んでいます。

中でも CO<sub>2</sub> 排出量の開示は重要な項目であり、2023 年 6 月 26 日に、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）は、上場企業に対して「Scope3」の開示を義務付けることを決定しました。これにより、各企業はグローバルスタンダードに従い、サプライチェーン全体にわたる CO<sub>2</sub> 排出量の情報公開が求められます。

このため、CO<sub>2</sub> 排出量の計算及び開示への対応は、企業の業務改善やサステナビリティ目標達成において不可欠な要素となっています。

## ■ ESG 情報の開示の一番のネックになるのは「データの収集」

CO<sub>2</sub> 排出量の開示には、該当するデータの集約と計算が必要です。しかし、これらのデータ収集は、各部門や支社/工場、取引先からの情報を一元化することが求められ、大きな負担となってしまっています。

本セミナーでは、そんな課題を解消するための方法として、取引実績を中心とした社内の様々な業務データを活用した CO<sub>2</sub> 排出量計算を自動化する手法について解説します。

これにより、企業は ESG 情報開示までの負担を大幅に削減できます。

## ■ 業務データから CO<sub>2</sub> 排出量を導く

本セミナーの前半では、まず ESG 情報、特に CO<sub>2</sub> 排出量開示のための分類や計算方法について詳しく解説します。後半では、業務データからどの情報を抽出し、それらをどのように活用すればよいのかについて説明します。最後に、CO<sub>2</sub> 排出量自動計算の実現に向けて「CO<sub>2</sub> 排出量レポート最適化コンサルティングサービス」を紹介し、企業の業務データを最大限に活用し、ESG 情報開示の効率化を図ることが可能となります。

## ■ セミナーのお申込み URL

お申込み URL : <https://majisemi.com/e/c/tecnos-20240328/M2A>

## ■ セミナーに関する問い合わせ先

株式会社テクノスジャパン 経営戦略室

Mail : [corporate.strategy.office@tecnos.co.jp](mailto:corporate.strategy.office@tecnos.co.jp)

## 【会社概要】

### ■ 株式会社 estoma

estoma は、「2100 年まで豊かな地球環境と人類を守る」という思いから立ち上がったソーシャルベンチャー企業です。世界初の ESG 情報統合管理クラウド「estoma」の運営などを通して、全世界の全ての企業が当

たり前に ESG・SDGs に取り組む社会の実現が人類の存続に繋がると信じ活動しています。

会社名：株式会社 estoma

所在地：東京都千代田区丸の内 1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内 13F

代表者：代表取締役 伊藤 総一郎

設 立：2022 年 1 月 27 日

資本金：200 万円

U R L：<https://estoma.world/>

#### ■ 株式会社テクノスジャパン

テクノスジャパンは「企業・人・データをつなぎ社会の発展に貢献する」をグループミッション、「LEAD THE CONNECTED SOCIETY TO THE FUTURE」をビジョンとして掲げ、企業のデータドリブン経営に伴走しています。1994年の創業以降、ERPのシステムコンサルティングとインテグレーションを展開。現在はCRM、自社開発の企業間協調プラットフォームCBPを組み合わせた「ERP×CRM×CBP」のトータルソリューションで、経営管理およびサプライチェーン全体の高度化による企業の生産性向上を支援しています。

会社名：株式会社テクノスジャパン

所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー14階

代表者：代表取締役 社長執行役員 吉岡 隆

設 立：1994年4月27日

資本金：5億6,252万円

U R L：<https://www.tecnos.co.jp/>

※本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。